

議員提出議案第 11 号

豚コレラの早期終息に向けた緊急かつ具体的な取組に関する意見書
上記の議案を提出する。

令和元年 12 月 10 日

墨田区議会議長

田 中 邦 友 様

提出者	墨田区議会議員	加 藤 拓
	同	沖 山 仁
	同	しもむら 緑
	同	坂 井 ユカコ
	同	おおこし 勝 広
	同	はねだ 福 代
	同	高 柳 東 彦

豚コレラの早期終息に向けた緊急かつ具体的な取組に関する意見書

昨年9月、国内で26年ぶりに発生した豚コレラは、関係者による懸命の努力にもかかわらず、この1年間に14万頭を超える殺処分が行われるなど甚大な被害をもたらしています。

また、感染地域についても、養豚の主要産地を擁する関東圏まで広がるなど、終息が見通せないどころか、更なる広域化の様相を呈しており、この状況は、豚コレラ対策が新たな局面に入ったと認めざるを得ません。

よって、墨田区議会は、政府に対し、今回の事態を国家レベルの危機事案と受け止め、養豚農家が今後も安心して経営を続けられるために、豚コレラ終息に向けて下記事項について緊急かつ具体的に取り組むよう強く要望します。

記

- 1 飼養豚へのワクチン接種を速やかに進めるとともに、ワクチン接種後の接種豚の円滑な流通について、取引価格の下落や風評被害が生じないように、あらゆる手段を講ずること。
- 2 今般の豚コレラ拡大の主要因となっている豚コレラ感染野生イノシシの拡大を抑止するため、野生イノシシの捕獲強化や戦略的な経口ワクチンベルトの構築を行うこと。
- 3 現在、アジアにおいて発生が拡大しているアフリカ豚コレラの国内侵入を防止するため、罰則の強化も含めた一層の水際対策の強化及び徹底を図ること。
- 4 殺処分の十分な補償など、確実に営農再開ができるようにするため、養豚農家への経営支援策を拡充すること。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき、意見書を提出します。

令和元年12月 日

墨田区議会議長名

内閣総理大臣 }
農林水産大臣 } あて